

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4035	(H.24)No.	4035
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防ポンプ自動車等整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室	辻本 全教	

会計区分	事業コード	452201・452202
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	消防費	消防ポンプ自動車等整備事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	消防ポンプ自動車等整備事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
警防業務全般について万全を期することを目的とする。
事業内容
消防ポンプ自動車等の整備・更新を計画的に行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	【緊急消防援助隊設備整備費補助事業】 ・救助工作車 1台 購入 92,401千円	【社会資本整備総合交付金事業】 ・指揮広報車 6,389千円 小型動力ポンプ付水槽車(42,755千円) 震災時及び水利不便地における対応車両、H.26年度分の前倒し	【社会資本整備総合交付金事業】 ・消防ポンプ自動車(水槽付CD-1) 30,200千円	【社会資本整備総合交付金事業】 指令車 4,100千円	【社会資本整備総合交付金事業】 はしご車(30m級) 170,300千円	

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	92,401千円		6,389千円		30,200千円	4,100千円	170,300千円
内訳(千円)	国・県支出金	24,620	3,478	8,919	2,200	49,194	
	地方債	65,800	2,600	18,000	1,600	120,300	
	その他()						
	一般財源	(0) 1,981	311	3,281	300	806	
人工数	職員	0.20人	0.20人	0.10人	0.10人	0.20人	
	臨時職員等						
	概算人件費	(0千円) 1,540千円	1,540千円	770千円	770千円	1,540千円	
	+ 総事業費	(0千円) 93,941千円	7,929千円	30,970千円	4,870千円	171,840千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
救助工作車の更新により資機材・装備の機能強化を図り、迅速かつ安全な救助体制を整えることができました。大規模地震災害等に備え、今後も警防・救助体制に万全を期するため、消防車両等の計画的な整備・更新を行う必要があります。	財政状況が厳しい中、国の補助事業の活用など、引き続き、財源の確保に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して消防ポンプ自動車等を整備・更新していく必要があります。	